

# 鴨志田第一小学校 学校だより

## キッズボール

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>

令和4年5月31日発行6月号

### 「挨拶」と「笑顔」の力

副校長 木村 政己

紫色が映える紫陽花の花が見られる季節となりました。校内の木々も新緑が美しく、学年の花壇や子どもたちの鉢には草花や野菜がすくすく育ってきました。夏の訪れがもうそこまできているようです。

鴨志田第一小学校に着任してから2か月がたちました。4月7日の着任式、始業式で初めて鴨志田第一小学校の子どもたちに校庭で挨拶をしたとき、子どもたちの話を聴く姿勢、雰囲気がとても素晴らしく、挨拶が終わると自然と拍手をしてくれました。初めての学校、初めての環境の中、子どもたちの何気ない振る舞いで心と緊張がほぐれ、とても和やかないい気持ちになりました。

4月から今日までの学校生活の中で校内で子どもたちに出会うとどの学年の子どもたちも「笑顔」で元気な「挨拶」をしてくれます。中には丁寧に会釈をして「挨拶」してくれたり、「笑顔」で「副校長先生！」と手を振ってくれる子どもたちもいます。そんな姿から毎日子どもたちに元気をもらい、少しずつ認識してもらえていることに安心と喜びを感じます。

大学時代、サッカー部の恩師にスポーツや武道の試合の前と後にどうして「挨拶」をするのか考えたことがあるか？と尋ねられたことがあります。「よろしくお願いします。」「ありがとうございました。」という気持ちを表すためと答えた記憶があります。そのとき恩師は「スポーツ、武道の世界では、相手がいればはじめて試合が成立する。相手がいなければそもそも競技が成立しないし、試合も成立しない。だからこそ常に謙虚な姿勢で相手に敬意をもって試合にのぞまなければならない。試合前、試合後の挨拶にはそんな意味がある。」と教えていただきました。「挨拶」をすることは、その人を認識し、受け入れるということです。これは、相手の人権を尊重するはじめの第一歩だと思います。このように人を尊重できる素地を鴨志田第一小学校の子どもたちが持っていることに感動を覚えたのと同じくとても誇らしく思えました。あらためて「挨拶」と「笑顔」の力を子どもたちから教わりました。

5月は、大きな行事として1・2年生の鴨志田公園遠足、6年生の修学旅行がありました。引率した遠足では、1年生がルールを守って頑張って歩き、2年生と共に遠足を楽しんでいる姿に成長を感じました。2年生は1年生のことを思いやり、考えながらお兄さん、お姉さんとして1年生をリードする姿に感心しました。6年生の小学校生活最後の修学旅行は自分たちで考えて行動し、友達のよい行動を見つけながらお互いに思いやり、協力して素晴らしい思い出をつくったようです。これからそれぞれの学年の行事が活発になってきます。



1年・2年鴨志田公園遠足

子どもたちが豊かに安全に安心して笑顔で学校生活を過ごし、実りある学校行事となって取り組んでいけるよう、教職員一同、心を一つに子どもたちと共に努力していきたいと思います。

今年度の児童会スローガンが決まりました！！

## 笑顔でつながる KAMO1

このスローガンには、全校みんなが笑顔でつながるために、協力する、あいさつができる、もっと仲良くする、思いやりをもって行動するなどの素敵な姿をめざしていきたいという思いが込められています。



話し合い後、各クラスの意見カードはポストに入れます。

自分たちでよりよい学校をつくっていくために、毎月代表委員会を開いています。4年生以上のクラス代表や委員会の委員長が参加し、委員会からの提案についてクラスで考えてきたことを出し合いながら、話し合いをします。5月の代表委員会では、あいさつ運動について話し合いをしました。

## たてわり活動スタート

たてわり班の旗のデザインを考えよう集会が行われ、今年度のたてわり班の顔合わせをしました。1年生にとっては、はじめてのたてわり活動。緊張しながらもお兄さんお姉さんとの関わりを楽しんでいました。

たてわり班には、自分たちの思いが詰まった旗があります。集会では、自分たちの旗に入れたいものをみんなで出し合いました。学校、鴨、虹、教科書・・・などたくさん出た意見の中から、5年生がデザインを考えてつくっていきます。



## 1年生

早く、会いたいな！！



生活科の時間にアサガオの種まきをしました。自分の植木鉢に土を入れ、優しい手つきで肥料もまぜ、小さな種を一粒ずつ丁寧にまきました。「芽が出るのが楽しみ！」「どんな花が咲くかな」とみんなうれしそうでした。これからアサガオのお世話をがんばっていきます。

## 各学年の様子

## 2年生

### F・マリノス「サッカー食育キャラバン」

F・マリノスのコーチが来校され、子どもたちにサッカーを通して食べることの大切さについて教えていただきました。ボールを色々な方向にけったり、友だちと協力して試合をしたりと、のびのびと楽しく活動することができました。





総合的な学習の時間で、カニコをクラスで飼っています。今年度は、ダイズも育てています。国語科の「すがたを変える大豆」を学んで、更に発展させて学習していく予定です。ダイズの種から子葉が出てきました。苗になってから畑に植えます。学年目標「みんながつくる みんなの3年生」の通り、みんなで色々なことを作り上げていきます。

3年生



4年生

5年生

6年生

ドキドキワクワクはじめての・・・

5年生になって始まった家庭科の授業。「今日は何を学ぶのかな？」と子どもたちはドキドキワクワクしています。初めての調理実習では、ガスを使って湯を沸かし、お茶をつくりました。学んだことを、生活の中でどんどん生かしていこうと意欲満々です。



### 都筑焼却工場見学

社会科の「ごみはどこへ」の学習の中で、都筑工場を見学しました。ごみピットやクレーン操作室を見学したり、処理の過程を聞いたことで、自分たちの生活から出るごみについて考えることができました。また、ごみ処理の工夫や抱える問題についても理解を深めることができ、今後の学習へ向けての意欲を高めていました。



### 日光修学旅行

「いざ行こう！みんなで協力し、思い出に残る日光へ!!」をスローガンに掲げ、待ちに待った修学旅行へ行ってきました。一日目はあいにくの雨でしたが、いつもより増した水量の華厳の滝は圧巻の迫力で、子どもたちは歓声を上げていました。二日目は、事前学習で調べていた日光東照宮見学。精巧で豪華な装飾に見入りながら、ガイドさんの説明を聞きました。自然の豊かさや歴史の長さを感じ、普段できない宝物のような経験をしてきました。仲間との関係もより深まり、一回り成長した6年生でした。

